

可撓性に富んだシート型電波吸収体

EC-SORB ANは、軽量で可撓性に富んだシート状の電波吸収体シリーズです。
反射を抑制したい目的物に簡単に接着したり、あるいは掛けることができます。

代表的用途

レーダアンテナナセル、電波暗室、アンテナやターゲット支持台、アンテナパターン改良等

反射係数

使用下限周波数に応じ最適のタイプを選択することによって、正常の入射角に対して1%以下の反射係数が得られます。シリーズ全タイプによりカバーする周波数範囲は、0.6GHzから50GHzです。（次ページの表をご参照下さい）

直線偏波、だ円および円偏波にかかわらず同様な特性を発揮し、その反射係数は、入射角の変化にそれほど左右されません。例えば、EC-SORB AN-75の反射係数は、周波数9.5GHz、入射角70°で、金属板（完全反射）に比較し、-17dBの実測値を得ています。

赤外線および可視光線の反射

波長1ミクロンに対し、反射は0.1%、40ミクロンでは6%です。可視光線の反射は、吸収体表面が黒の場合は0.1%ですが、標準色のスカイブルーではより大きな反射が得られます。

取扱い

ハサミまたはナイフで任意の形に裁断できますが、特に電動ナイフの使用が能率的です。
可撓性に富むため曲面への取付けも可能で、取付け面は金属、非金属のどちらも対応可能ですが、表記特性を満足する上で金属面をお勧めします。何も裏打ちのない吸収体でもかなりの反射特性を持ち、単体の挿入損失は、10dBから25dBです（周波数による）。

取付方法

1) クロロプレン系接着剤による接着被接着両面に刷毛またはスプレーによる塗布を行い、通常数分から10数分放置後、接着面を圧着して完了です。隣り合った吸収体の縁の接着にも使えます。

2) 垂直面や天井への取付けには、釘またはフック金物の使用も可能です。

3) 面ファスナーによる取付け

吸収体を随時着脱できるようにする必要がある場合は、取付け面と吸収体裏面にマジックテープ、ベルクロジッパーのような面ファスナーを接着し、面ファスナーのみによる吸収体保持も可能です。



EC-SORB AN

環境条件

1) 湿度

特別な高湿条件下で、常に吸収体表面に結露がみられる場合をのぞき、特性への悪影響はわずかです。

2) 温度

-50℃～+120℃（連続使用では-20～80℃）

3) その他

吸収体が、水、油に触れたり、屋外暴露で使用される場合はEC-SORB AN-WまたはEC-SORB AN-Pをお勧めいたします。

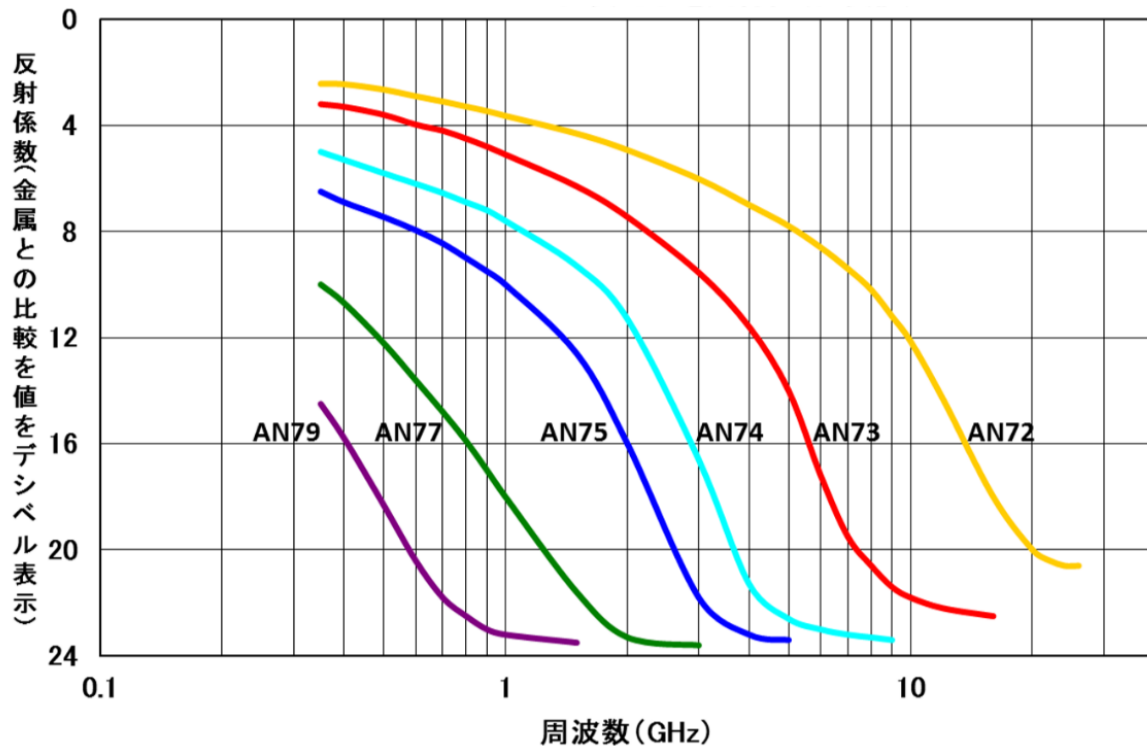
形状

標準寸法は61cm×61cmです。厚さは下表の通り、タイプによって異なります。ご仕様に適合する特殊寸法、形状のご注文も承ります。

特性表

型番	周波数帯域	最大反射率	シート寸法	厚さ	重量
EC-SORB AN-72	K	1%	61×61cm	0.6cm	0.3
EC-SORB AN-73	X,Ku,K	1%	61×61cm	1.0cm	0.5
EC-SORB AN-74	C,A,B,X,Ku,K	1%	61×61cm	1.9cm	0.55
EC-SORB AN-75	S,C,A,B,X,Ku,K	1%	61×61cm	2.9cm	0.6
EC-SORB AN-77	L,S,C,A,B,X,Ku,K	1%	61×61cm	5.7cm	0.9
EC-SORB AN-79	L,S,C,A,B,X,Ku,K,UHF(0.6GHz～)	1%	61×61cm	11.4cm	1.7

EC-SORB AN の代表的な電気特性（代表値）



※ 電波吸収体の吸収性能の評価は、弊社における導波管法とNRLアーチ法によります。
 なお、測定は裏面が金属の場合です。
 ※上記の性能値は代表値であり、保証値ではありません。

保証事項

この技術資料に記載された情報は、信頼性のあるものですが、法律的な責任を伴う保証事項ではなく、またライセンスなしに特許発明の許可あるいは推奨とみなされるものでもありません。

本資料中の情報は、研究・調査・検査のために提供されるもので、ご検討・ご確認の資料としてご利用ください。